

台湾の大学への申請手続きに必要なとなる書類の作成につきまして

高校生が、卒業後に台湾の大学に進学する際、以下のような書類が必要となります。進学には在籍している学校からのご協力が必要不可欠となりますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。

① 予備校入校後～

調査書:1通 (日本語)	・高校3年生現時点までのもの ・記載項目:履修科目ごとの成績や評定・出席状況・取得資格など 進路内部審査用の書類として必要となります。宛名は「一般社団法人台湾留学サポートセンター」でお願いしておりますが、万が一、調査書の発行が難しければご連絡ください。
-----------------	--

② 高校3年生の**第3学期～順次**(大学の申請期限により異なります。)

提出時期、及び必要部数に関しましては、

生徒の志望大学確定後、生徒を通じてご連絡いたします。先に発行する必要はありません。

卒業証明書 (英語)	大学申請の際の必須書類です。大使館での認証手続きが必要ですので、学校印の捺印漏れや氏名、生年月日、入学及び卒業年月日の誤記の無いようにお願いします。 ・学校印が捺印されているもの ・卒業前に必要になる場合、とりいそぎ卒業見込証明書(卒業見込み時期の記載は必須)で申請可能
成績証明書 (英語)	大学申請の際の必須書類です。大使館での認証手続きが必要ですので、学校印の捺印漏れや氏名、生年月日、入学及び卒業年月日の誤記の無いようにお願いします。 ・学校印が捺印されているもの ・卒業前に必要な場合、とりいそぎ第2学期までの成績見込書で申請 ・2ページ以上になる場合、契印(二枚以上にわたる書類のつなぎ目(つづり目)に、そのつながりが真正である証拠に押す印)が必要 ・GPA や順位の記載があるものが望ましい(特に国公立や医学部志願者) ・在学中に海外留学をし、その単位が高校の卒業単位に含まれる場合、留学先での成績証明書も必要。「この写しは原本と相違ないことを証明します。」という内容と、高校名、学校印の捺印があること
推薦書 (なるべく英語)	・A4用紙 1～2枚程度 次頁「推薦状作成のお願い」をご覧ください。 ・特定の大学や学科について、一切触れないようお願いいたします。

③ 高校卒業後

最終的な卒業証明書及び成績証明書(②を見込証明書で申請した場合)

※3月卒業式以降に志望校が確定する生徒もいます。その際は、②を卒業後に準備していただきます。

推薦状作成のお願い

貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

この度、貴校に在籍されている生徒が台湾の大学への進学を決め、申請の準備を進めようとしています。申請資料の中には、卒業証明書(見込書も可)や高校3年間の成績証明書のほかに、学校の先生からの推薦状が必須提出物となっています。そこで先生に推薦状の作成をお願いしたく、ご連絡致します。学生本人からでは説明不足になる恐れがありますので、内容や形式について以下にご説明させていただきます。

生徒には、志望校が確定した後、当センターで作成した雛形を渡しますので、必要であればご活用ください。但し、必ずしも雛形に沿って書かなければならないというわけではありませんので、なるべくA4用紙1~2枚にまとめていただければ特に書式は問いません。宛名も生徒からの指定がなければ記載する必要はありません。(「To whom it may concern」も可)内容は出来れば英語でご記載いただきたいのですが、日本語で提出していただいた場合は、当センターで中国語に翻訳した文書を合わせて提出することになりますので、その際にも注意事項がございます。

推薦状の内容に書いていただきたいことの例:

1. 申請人との関係(なるべく詳しく)
2. 申請人と知り合っている期間
3. 推薦文(長所だけでなく、短所に触れても構いません。学業面での評価は必須です。)
4. 推薦人である先生の所属高校名、ご氏名、連絡先電話番号、e-mail アドレス、役職(あれば)、ご署名或いは捺印(原本である証明)

諸注意:

- ①パソコンで入力した場合も、印刷後に直筆でご署名いただくか、ご捺印をお願いします。
- ②推薦状は原本を1通ずつ密封してください。(英語の場合)
- ③日本語で提出される場合も、必要部数分の原本をご用意ください。その場合、次の(ア)(イ)どちらかの方法を選択してください。(ア) 全てを1通の封筒に入れていただき、別に空の封筒を部数分ご提供ください。こちらで原本と翻訳文をまとめて、封をします。(イ) 高校で封をしなければならない場合のみ。先ず1通だけ提出していただきます。こちらで翻訳したものをメールで担当の先生宛に返送しますので、学校で再度日本語と中国語の文書各1通ずつを密封していただいてから、当センター宛に再送してください。
- ④大学によっては専用フォームがある場合がありますので、その場合は後日、申請者本人より依頼させます。

台湾の大学進学というのは、当センターが2011年度より日本で告知を始めたばかりの新しい進路の選択肢ですので、分かりにくい部分が多々あるかと思えます。学生が台湾の大学に進学することで英語と中国語が堪能になり、更に世界で活躍できるタフな人材に近づけるよう、先生方にも何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

何かご不明な点等がございましたら、下記までご連絡ください。